

日本原子力学会 核燃料部会
平成 31 年度第二回運営小委員会議事録（案）

日時 : 令和元年 7 月 10 日（水） 12:00~12:50

場所 : 夏期セミナー開催場所（パレス松洲）会議室

出席者 : 宇笠部会長、加藤副部会長、草ヶ谷副部会長、天谷委員、金本様（大堀委員代理）、川西委員、小崎委員、吉原様（松本委員代理）、篠原委員、島田委員、尾形様（園田委員代理）、片山様（谷口委員代理）、三浦様（樋口委員代理）、尾家様（堀内委員代理）、牟田委員、山内委員、北芝様（渡部委員代理）、原田（記）

議事

1. 前回議事録等の確認（資料 1）

原田庶務幹事から、前回（平成 31 年度第一回）運営小委員会議事録を紹介した。事前にメールにて確認済みである旨紹介し了承された。

2. 委員の交代（資料 2）

原田庶務幹事から、関西電力の堀内委員から尾家委員への委員交代に関する部会全体審議の手続きについて、紹介があった。

3. 第 5 回アジアジルコニウム会議出席報告（資料 3）

牟田委員から、本年 6 月中国成都で開催された標記会議の出席報告があった。今回は、2021 年秋の開催（福島県いわき市）を予定しており、第 3 回会議と同様に日本原子力学会核燃料部会主催とすることが了承された。手続きは、ジルコネット委員が学会事務局と調整して行い、開催前に、核燃料部会の情報メールで案内する。

4. TWGFPT の出席報告（資料 4）

尾形様から、本年 4 月ウィーン IAEA 本部で開催された「燃料の性能と技術に関するワーキンググループ」（TWGFPT : Technical Working Group on Fuel Performance and Technology）の出席報告があった。

現在の TWGFPT 日本代表委員の任期は 2019 年までである。尾形様から、途中で委員交代した経緯もあり、次回の 4 年間（2020~2023 年）も日本代表委員を継続する提案があり、了承された。次年度以降も、尾形様から運営小委員会の場で TWGFPT の出席報告をして頂く。

なお、TWGFPT の出席報告については、部会報に投稿して頂いているが、HP に TWGFPT の古い記載があり更新されていないため、今後 HP 整理の中で削除等の扱いを決めていく。

5. 溶融燃料 SWG 報告書の核燃料部会 HP への掲載について（資料 5）

核燃料部会は、2012 年 7 月に「溶融事故における核燃料関連の課題検討ワーキンググループ（主査：山中先生）」の下に溶融燃料サブワーキンググループ（SWG）を設置し、SA における事象進展、溶融燃料の生成過程と特性等に関する国内外の既往研究を調査した。調査結果は、当時の企画セッションや学会誌で報告をしており、学会としての一応の役割は終えているが、使用許諾の手続き等から最終報告書の公開には至っていない。

尾形様から、調査結果を幅広く活用してもらうため、核燃料部会の HP にアップする提案があり、議論した。

- ・著作権の問題については、HP にアップしてだれでも自由にダウンロードできなければ良いのか。
 - ⇒ 勉強用として閉じた中で使用するような利用方法はある。
- ・核燃料部会 HP は誰でもアクセスできるので、著作権の問題は気になる。
- ・授業で限られた少人数にコピーを渡すことは許容されているが、インターネットに載せるところはかなり慎重にしないとイケない。
- ・今まで、このような活動報告について、著作権を気にせず、HP に掲載してきた経緯がある。
 - ⇒ 著作権に関して、専門的な知識を有している人がいないか、例えば学会事務局に。
- ・学会事務局への確認は、庶務幹事から行う。判断を仰ぐにあたり、イメージが分かるように、報告書等そのものを渡した方がよいかもしれない。

6. その他

（1）自己紹介

委員交代で今回出席して頂いた、加藤副部長、牟田委員、尾家委員に簡単な自己紹介をして頂いた。

（2）次回の夏期セミナー（草ヶ谷副部長）

来年度は、GNF-J が担当であり、具体的な計画はこれから。来年の夏はオリンピックがあり、この点も留意していく。次回の企画小委員会で、具体案をいくつか紹介して議論し、その結果を次回運営小委員会で紹介したいと考えている。

（3）秋の大会での学会講演賞の募集（篠原委員）

募集要項については、前回の運営小委員会のコメントを反映して HP に掲載し、情報メールを発信した。あと、8 月中目途で評価委員を依頼したいので、よろしくお願ひしたい。

（4）秋の大会の企画セッション（篠原委員）

前回の運営小委員会のおり、「ジュールホロビッツ炉の紹介」で手続きが終了している。

（5）次回の運営小委員会（原田庶務幹事）

時期としては、10 月末頃。宇埜部会長の都合から木曜日を除くようにし、会

議室の空き状況を確認して、メールにて開催日程を調整させていただく。

なお、9月末で庶務幹事が交代するので、日程のセッティングは現庶務幹事で行い、それ以降は次の庶務幹事（大堀委員）で行う。

(6) ポジションステートメントWGの委員交代（尾形様）

広報情報委員会の傘下にポジションステートメントWGがあり、今まで尾形様が委員となっていたが、運営小委員会の委員を交代したことから、尾形様から委員交代の提案があった。7月8日の週に、WGがあり、ポジションステートメントの見直しも進んでいる状況である。本WGの資料については、庶務幹事にメールにて送付。

・WGの委員は各部会に一人か。

⇒ その通り。

・開催頻度は？

⇒ 年に2~3回程度で、盛り上がっているときは年に3~4回。

・役割分担表にはないので、明確にした方がよい。一度持ち帰り、次回運営小員会で役割分担表に追加する形で決定する。

以 上